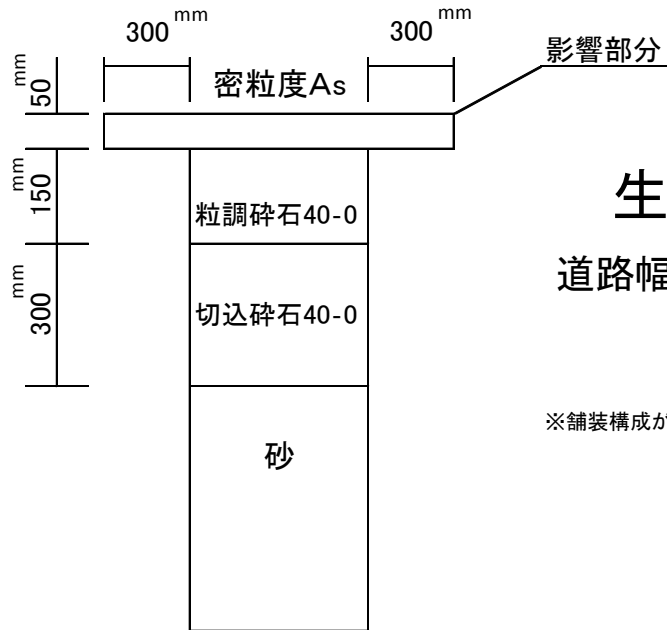


車道部

新 標 準 復 旧 組 成 図

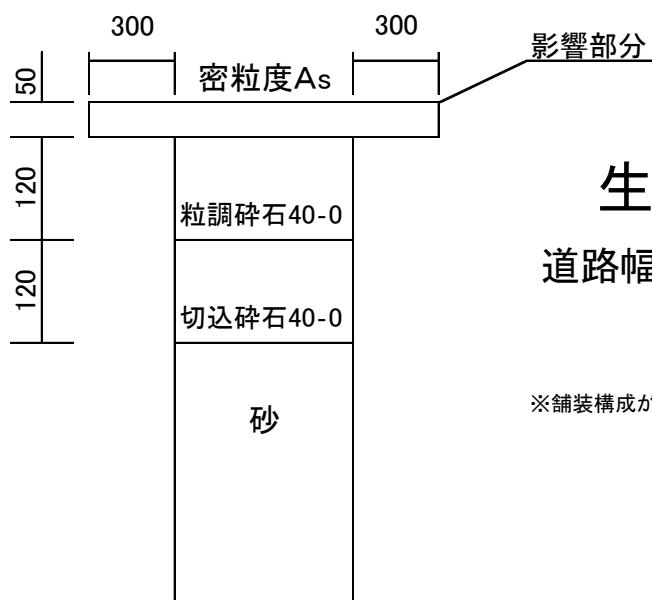
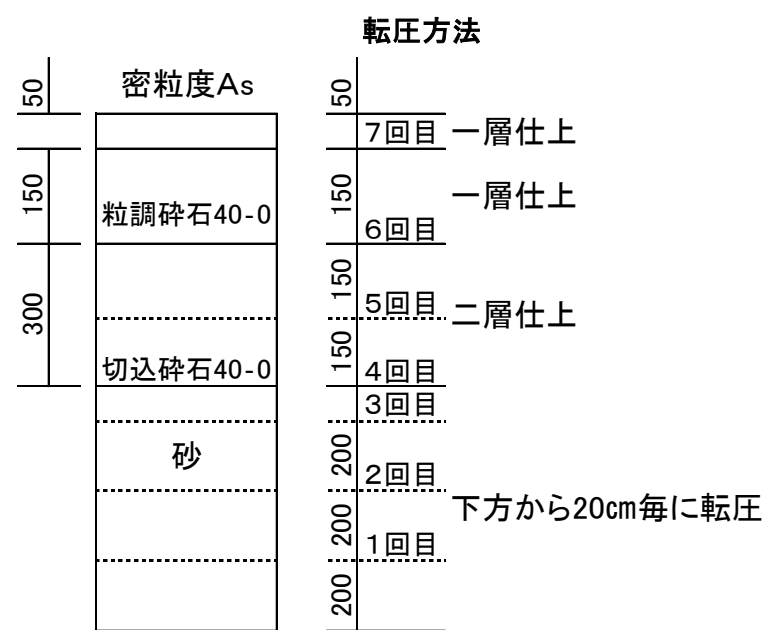
本復旧



生活道路
道路幅員6.5m以上

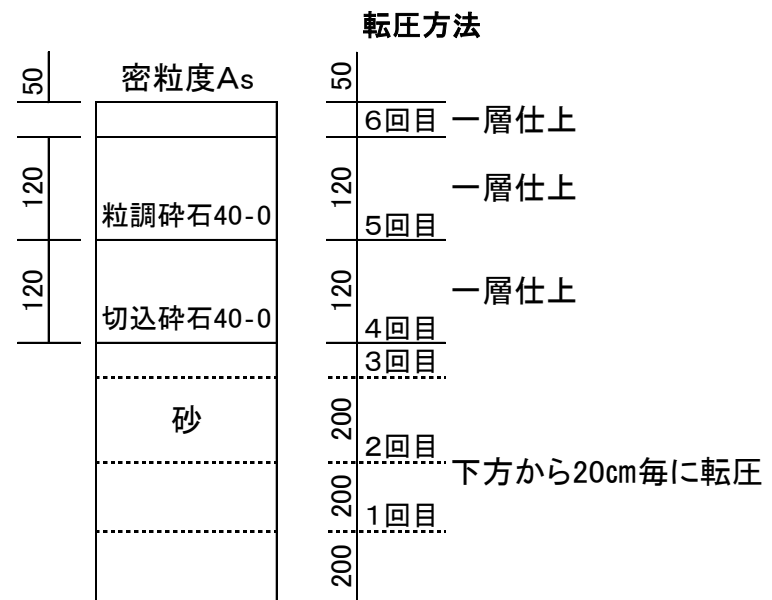
※舗装構成が指定されている路線は除く

仮復旧

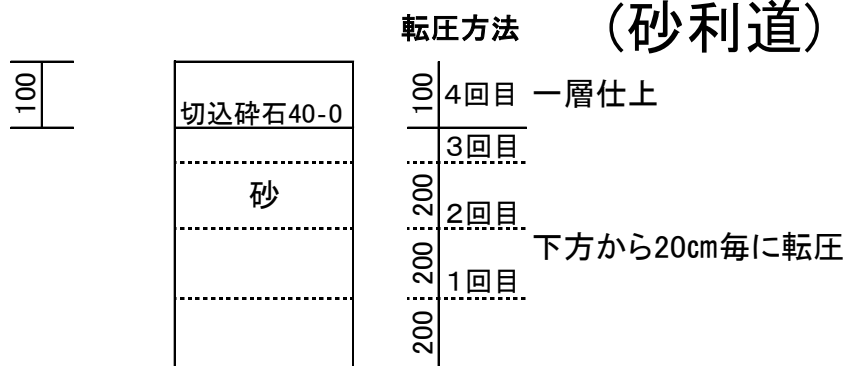


生活道路
道路幅員6.5m未満

※舗装構成が指定されている路線は除く



生活道路
(砂利道)



※生活道路は幹線道路(幹〇号)を除く市道。

※仮復旧後1ヵ月以上は自然転圧期間を設け本復旧工事を行なうこと。

※影響部分の幅は現場に応じてその幅(=影響幅)を片側300mm以上とする。

※本復旧範囲は、掘削部分に影響幅による部分を加え、道路管理課発行の『復旧形態図』に従い施工すること。

※幹線道路及び本組成図以外の舗装構成の路線については別途協議による。

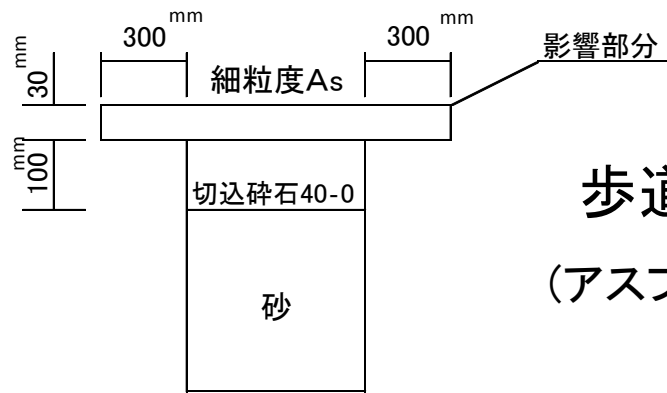
※使用材料については敷砂利以外は再生材も使用可。(水道管の占用工事における路床材を除く)

施行日:2019年4月1日

歩道部

新標準復旧組成図

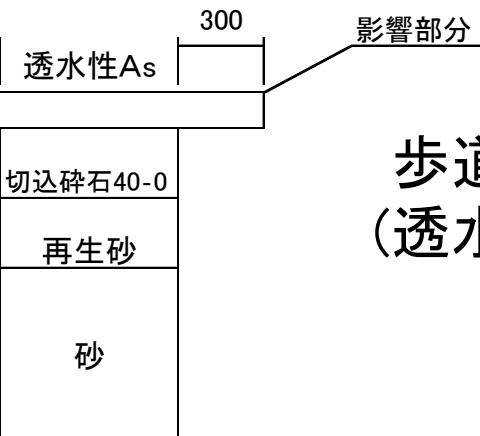
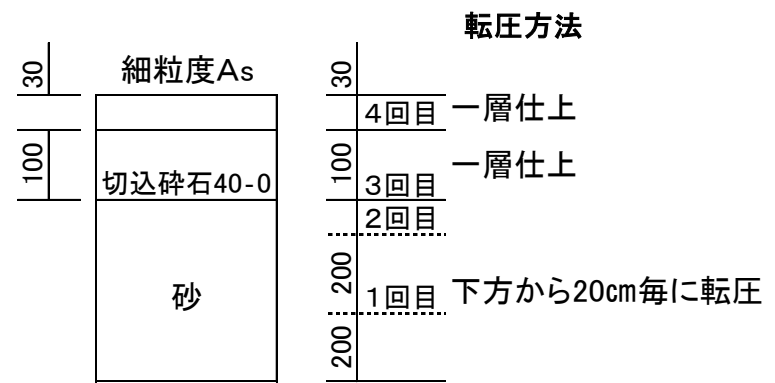
本復旧



歩道一般部

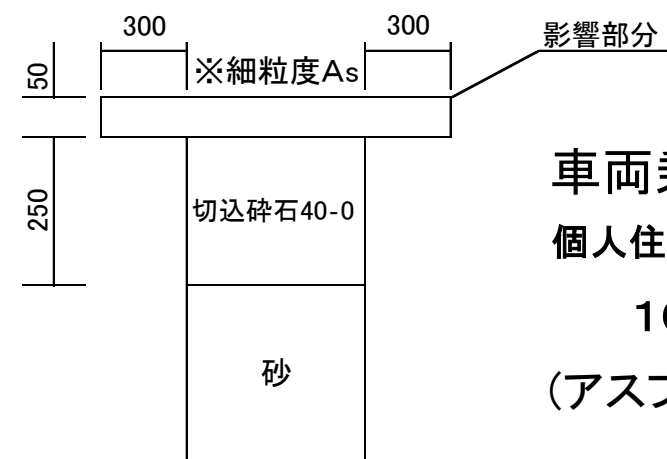
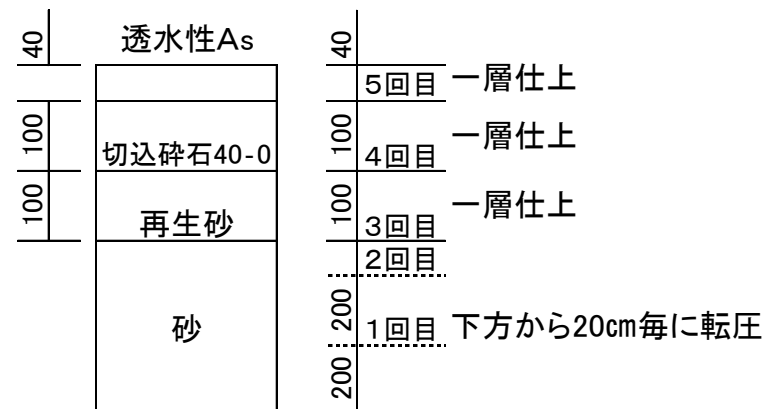
(アスファルト舗装)

仮復旧



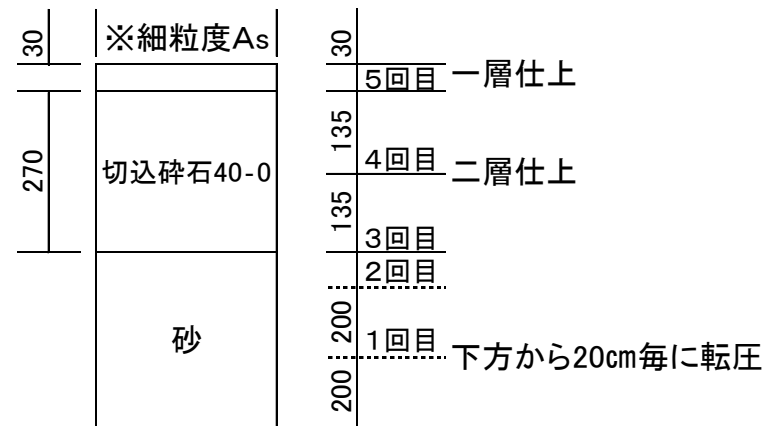
歩道一般部

(透水性舗装)



車両乗り入れ部
個人住宅・アパート等
10戸未満

(アスファルト舗装)



※車両乗り入れ部の表層については密粒度アスコンでも可。

※使用材料については敷砂利以外は再生材も使用可。(水道管の占用工事における路床材を除く)

施行日：2019年4月1日